

**施工前に必ずお読みになり塗装して下さい。**

## 取扱説明書

TERRA KROME は業界初となる金属素材、インジウムを使用した画期的なメッキ調塗料です。

インジウムとは、銀白色の柔らかい金属で、Ag(銀)のような輝きを出し耐久性に優れた金属素材です。

従来のAg(銀)を使用したメッキ調塗料は酸化(大気中の水分や硫化酸素による硫化)による変色があり、耐久性に問題がございましたが TERRA KROME には酸化による変色がございませんので長期的に安心してご利用頂けます。

また、これまでのメッキ調塗料(アルミやAgを素材とした)はトップコートクリアーをペイントすると輝度が安定せず、どうしても曇りが出ておりましたが、インジウムの持つ特性(液晶やプラズマディスプレイに使用される透明で導電性のある強靱な塗膜)が最大限その曇りを回避し輝度を保ちます。

**その為、envykandyや他社製のキャンディーカラーをTERRA KROME 乾燥後、クリアーを吹く事無く続けてコートする事が可能です。**

長年の開発を経て従来のメッキ調塗料の弱点を最大限回避した次世代メッキ調塗料をお楽しみ下さい。

### 1. ベースカラー

通常の塗装を行う様にペーパーで足付けし、脱脂、ホコリ等を除去します。

ブラック、グレー、ホワイトなどお好みで塗装してください。

上記ベースカラーによりメッキ感のトーンを調整する事が可能です。

ベースカラーは、鏡面度の高い方がより美しい偏光と輝度が得られます。

**2液型ベースカラーを使用するか、1液型をベースカラーとして使用する場合は必ず2液型トップコートクリアー (2液型トップコートクリアーはKROME Primerをお勧めいたします)で仕上げてください。**

肌伸びが良く、芯締まりの良い塗料がベースコートとして適しています。

注) 通常の1液型塗料はベースカラーとして使用することはできません。

### 2. ベースカラーの乾燥

ご使用いただく塗料により乾燥時間は変わりますのでお使いの塗料の仕様書を参考にしてください。

ベースカラーをしっかりと乾燥をさせることが輝度の高いクロムカラーに仕上げるポイントです。

(例) SHOW UP ベースカラーリアルブラック塗装後、SHOW UP KROME Primer (3対1 シンナー30%添加)をペイント。※ KROME Primerの塗装に関しましては備え付けの仕様書をご確認下さい。

KROME Primer 塗装回数2回 強制乾燥 物温60℃以上で2時間以上。

KROME Primerを使用する事により輝度をより保つ事が可能となります。

強制乾燥が不可能な場合、常温乾燥で24時間以上は置きしっかりと乾燥させて下さい。

ホコリの除去や艶を出すためにポリッシングすることも可能ですが、磨き傷などには十分注意し行って下さい。

磨き終わった後は、アルコール系脱脂剤等を使用し拭き上げて下さい。

**脱脂後はエアブローをしながらマイクロファイバーウエス等キズが付かないものでしっかりと乾拭きをして下さい。乾拭きが不完全な場合、脱脂の跡が出る事があります。**

### 3. TERRA KROME の塗装

スプレーガンは、口径 0.6mm～1.6mm などお使いのスプレーガンで塗装可能です。

(例) SHOW UP LPMG1 口径 0.6mm

エア圧 0.12MPa 吐出量全閉 3/4 回転 ガン距離 20 cm

ストレーナーや吉野紙を使用し濾過をして下さい。

まず、いきなり本番を塗らずベースカラーの乾燥加減をテストピースで試し吹きし、問題なく輝度が出ることを確認しましょう。

輝度が鈍い場合乾燥不足の可能性がありますので、ベースカラーを再乾燥させて下さい。

1 回目から 2 回目は、滲みやハジキを防ぐ為、TERRA KROME を全体に薄くミストコートします。

3 回目以降はセミウェットコートで重ねて塗り、1 コートごとに、溶剤が揮発し艶感が出るまで乾かして下さい。

エアブローなどで乾かさず、じっくり溶剤を揮発させることがポイントです。

塗装回数目安は 3 回～6 回のコートで仕上げして下さい。

注) ドライ気味に吹きすぎると曇った仕上がりになります。

TERRA KROME の乾燥は下記を目安にして下さい。

強制乾燥 物温 60℃以上 1 時間以上

常温乾燥 気温 20℃以上 24 時間以上

### 4. トップコートクリアーの塗装

トップコートクリアーはどのような物をご使用頂いても問題ございませんが、KROME Primer 及 KROME clear をトップコートクリアーとして使用して頂く事も可能です。

※上記 2 商品に関しましては備え付けの仕様書をご確認下さい。

**KROME**  
primer

ベースに使用する事により鏡面肌を作り安く強度な塗膜を作る為、TERRA KROME やトップコートクリアーの溶剤の浸透を防ぎベースを犯すことなく輝度をより保つ事が出来ます。

KROME Primer の仕様書はこちらから→ [https://www.showup.jp/images/terra/kprm\\_tech.pdf](https://www.showup.jp/images/terra/kprm_tech.pdf)

**KROME**  
clear

KROME 系塗料は全てに置いて密着が通常の塗料よりは劣りますが、KROME clear を使用する事により密着を向上させ、更に低溶剤の為 KROME を犯しにくく輝度を安定さす効果がございます。

KROME clear の仕様書はこちらから→ <https://www.showup.jp/images/alumi/Kromecleartech.pdf>



株式会社シグナル SHOW UP 事業部

〒562-0024 大阪府箕面市粟生新家 2-6-8

Tel.072-727-7123 Email. info@showup.jp